



令和7（2025）年度 3月号

勸修小学校だより 増刊号

＜学校教育目標＞

互いを認め合い、すすんで学び続ける児童・生徒の育成
～みんなで作る「願い」をかなえる学校～

令和8年3月19日
京都市立勸修小学校
校長 中坂 健太郎
TEL 075-591-0003
FAX 075-591-0004



学校評価の結果より



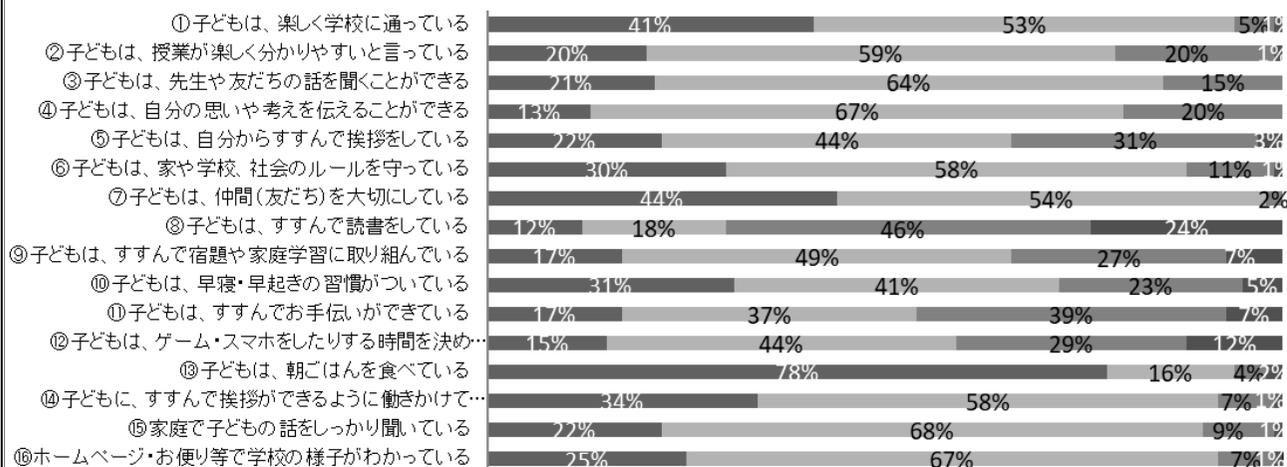
～ご協力ありがとうございました～



保護者の皆様には、12月下旬から1月上旬にかけて「本校の教育にご協力を」という形で、本年度2回目の学校評価をしていただきました。その結果をお知らせいたします。

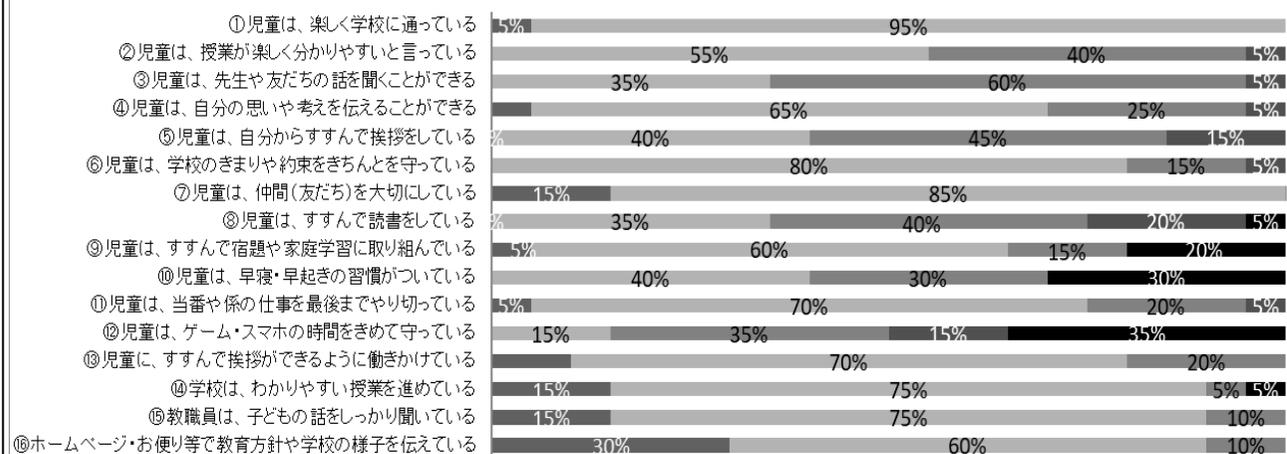
保護者評価アンケート

■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない

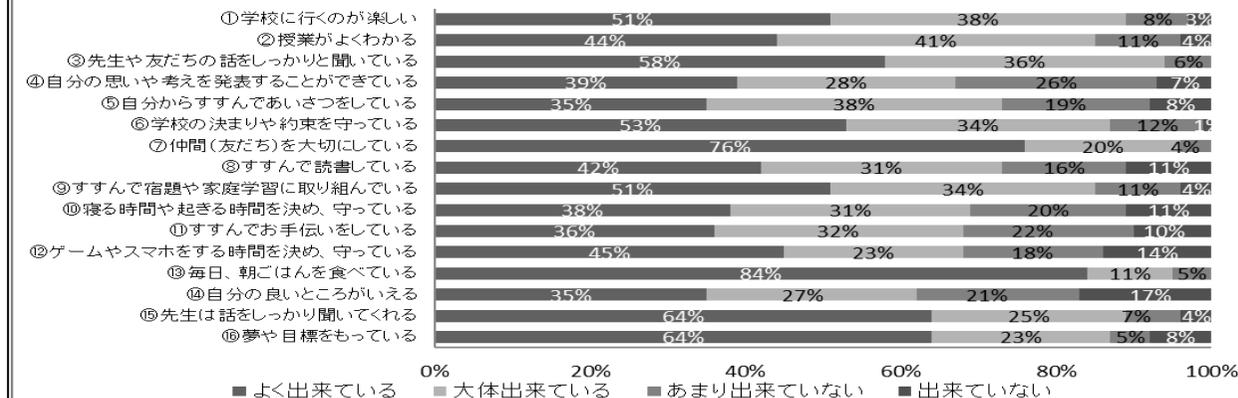


教職員評価アンケート

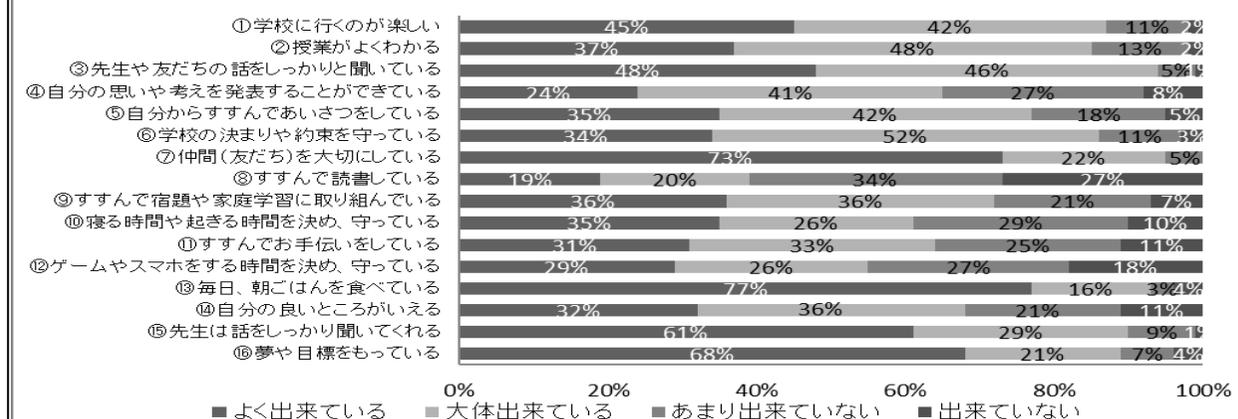
■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない



1・2・3年生の自己評価結果



4・5・6年生の自己評価結果



～保護者・教職員アンケート（左側）の結果より～

- ・前期のアンケートに比べて、「よく出来ている」「大体出来ている」の値が全体的に少しずつ上がっている傾向がありますが、⑤「すすんで挨拶をしている」、⑫「ゲーム・スマホの時間を守っている」の項目は若干下がりました。要因を考え、教育活動の見直しに取り組みたいと思います。
- ・①「楽しく学校に通っている」⑦「仲間を大切にしている」についてここ数年、高い値を示しています。引き続き学校でも子どもたち一人一人の様子をしっかり見守っていききたいと思います。
- ・⑨「宿題・家庭学習」については、保護者・教職員ともに「よく出来ている」「大体出来ている」という回答が5割を上回っています。しかし、「あまり出来ていない」「出来ていない」が約3割であることも気になります。学校で習ったことを家で復習する習慣が付くと学力の定着にもつながります。家庭学習の仕方についても伝えていきたいと考えています。
- ・⑧「すすんで読書」は保護者も教職員も低く、大きな課題です。読書週間の取組なども行っているのですが、なかなか定着することができていないのが要因の一つです。朝の読書や図書館などでは、落ち着いて読んでいるのですが、その場だけになってしまっているのだと思います。読書の充実に向けて、工夫していききたいところです。

～児童自己評価（右側）の結果より～

- ・①「学校に行くのが楽しい」の結果から学校が楽しいと感じている児童が多いことが分かりますが、すべての児童が、学校が楽しいと感じてもらえるような活動や授業づくりを進めていきます。
- ・③「先生や友だちの話をしっかりと聞いている」では、低学年、高学年ともに94%ができると回答しています。これからも子どもたちがしっかりと話が聞けるように、発表の場を工夫していききたいと思います。
- ・⑦「仲間を大切にしている」では、毎年同様、低学年・高学年ともに高い値を示しています。これからも友達を大切にするという気持ちをしっかりと育てていきます。
- ・⑨「すすんで宿題や家庭学習に取り組んでいる」では、比較的高い値を示していますが、高学年が低学年より下がっています。どの学年でもしっかりと取り組み100%に近づけるようにしていきたいです。『家庭学習で学習の定着を！』を合言葉に取り組んでいきます。

保護者の方からのご意見



○学校生活・行事等について

- ・担任の先生方はじめ、先生方のおかげで毎日子どもが元気に楽しそうに学校に通えております。毎日本当にありがとうございます。
- ・嫌がらずに毎日登校できていて、給食も美味しく、行事は楽しみにしながら練習を頑張れているので、学校生活は安心して見守ることができています。いつもありがとうございます。
- ・いつも手がとてもかかる子供に愛情いっぱいに接していただきありがとうございます。
- ・いつも学校で様々な指導をいただき、ありがとうございます。朝の登校時の旗振り当番がなくなったので挨拶がどうなってるかはわかりませんが、学校に立ち寄った際は先生方にはいつもお声がけいただき、心がけていただいているのはよくわかります。我が子にも挨拶は基本だと伝えているのですが、他の子が挨拶していないとなかなか言いづらいようです。みんなが大きな声で挨拶するような雰囲気になればみんなできるような気はしています。
- ・男女関係なく言葉使いが気になります。子供にもきつく注意はしますが中々直りません。
- ・日々お忙しい中、児童だけでなく保護者の不安に対しても親身に聞いて頂いたり、学校での様子（授業や周りの子どもたちとの関わり等）を丁寧にご共有頂き本当にありがとうございます。
- ・同じ教室においても、配布物をみんなと同じタイミングでもらえないことがあるようです。同じタイミングで受け取れるようにして頂けますと嬉しいです。先生方と保護者の情報交換について、児童を通じての手渡しだけでなく、電子媒体も使えると嬉しいです。
- ・子供の事をよくみてくださり、やりたい事をやろうと言ってくれ、実現するまでしっかりサポートしていただいています。先生に頼ってもらい、褒めてくれる事が嬉しいようです。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。学校は行かないと行けないところ！と言う意思が強いので行きたくない日があっても行けてます。行事等のお知らせは、仕事があるので前月の下旬までにお知らせいただけただら大変ありがたいです。先生方は日々忙しく大変な職業だと思いますが、今後もよろしくお祈りします。
- ・運動会や学習発表会の様子を見て日々の子供たちの成長に驚くばかりです。いつも子供たちの成長を後押し頂きありがとうございます。
- ・学習発表会、とても良かったです。みんな楽しそうにしてて、見る側も笑顔になりました。三学期もよろしくお祈りします。
- ・学習発表会で聴かせてもらった合奏のレベルがあまりにも簡単過ぎて子供にとっても物足りなさを感じていました。和菓子を作る体験は京都の文化に触れられているようで良かったです。
- ・先日の学習発表会について聞いて頂きたいです。子供たちは頑張ってたと思うんですが、とても残念だった点があります。それは発表してる子供たちの声が全然聞こえなかったことです。保護者席までの距離が遠いのもそうですが、とにかく周りが騒がすぎました。保護者、発表してない子供たち共に私語が多過ぎると思います。それと、保護者の観覧席をきちんと発表してる学年に入れ替えてほしいです。自分の子供の発表までずっと1番前で座ってる方が多くいたり、全く交代になってませんでした。学校側から誰も声をかける人がいないので、そうなると思います。息子は家で何度も練習して頑張ってたのに、本番でその姿をしっかり見てあげられなかったのがとても残念です。学習発表会はもう終わってしまったけど、来年のためにぜひ体制を変えてほしいです。発表してる学年の保護者を優先的に前の方で見れるように、学校側からきちんと誘導してほしいです。子供たちの頑張りを保護者にきちんと見せてもらえるように、よろしくお祈りします。
- ・学習発表会で、子供たちが台詞を言う時に、手を上げて言ってくれたら、尚良かったかなと思いました。全員が舞台上で立っている時だったので、誰が今、台詞を言っているのかを見なかったです。発表会としては、とても、素晴らしかったです。
- ・懇談会や参観日も含め 行事などは大体で良いので午前か午後か1日なのかを早いうちに記載してもらいたいです。一カ月前には仕事の休みを取る為に教えて頂けると助かります。
- ・参観日を2日に分けるのはやめて欲しいです。
- ・夏休みにプールの開放日など作れないか。
- ・運動会は、学年ごとに午前か午後に出場時間をまとめていただくか、土日にしていただきたいです。また、教室で食べるなら、給食にさせていただきたいです。
- ・春休みの給食のない期間を、もう少しでも短くしていただきたいです。ほんの数日でも助かります。

本校の教育活動に、ご理解、ご協力、そしてご支援いただいていること、本当にありがとうございます。次の取り組みへの意欲となります。また、楽しく学校生活を送っているというご意見を多数いただきました。学校の取り組みに感謝いただいたり、労っていただいたりするお言葉を頂戴し、たいへんうれしく思います。お心づかい本当にありがとうございます。なかなか十分なことならず、反省や見直しの日々ではありますが、肯定的にとらえていただいたり、お言葉をいただいたりすることは、たいへんうれしく思うとともに励みにもなります。

この度は学習発表会について貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。合奏の難易度につきましては、学年の実態に応じて選曲しましたが、より意欲を高められる内容となるよう今後改善してまいります。また、発表が聞こえにくかったことや観覧席の運営が徹底できなかったことについて、ご不便をおかけし申し訳ございませんでした。私語防止の事前指導、音響調整、学年ごとの座席誘導を強化し、保護者の皆様が子どもたちの頑張りをしっかりご覧いただける体制を整えます。さらに、台詞が分かりやすい工夫についても、立ち位置や合図の改善を検討してまいります。いただいたご意見を来年度の運営に活かしてまいります。

○学習活動について

- ・支援の要・不要によらず、すべての児童が共に学び共に育つ時間が過ごせるように、クラスで朝の会、帰りの会、掃除、給食など一緒に過ごせるようにご配慮頂き、ありがとうございます。また、集団の場での個別最適化された学びの場とするための工夫を日々行って頂き、ありがとうございます。クラスで過ごす時間が当たり前になることで、周りの友達も本人のことをよくわかってくれて本人も安心して過ごせますし、本人も周りの行動を見て動けることが増えました。引き続き宜しくお祈りいたします。
- ・学力も大事かもしれませんが1番は元気に楽しく学校へ行けることです。後はコミュニケーションを先生や周りの人と取れる環境を作ってしてもらえたら学力も伸びていくようになると思います。宿題の量を多く出しても学力は伸びません。環境作りをもっとして頂きたいです。

お子さまが毎日元気に、安心して楽しく登校できることを何より大切にしたいという思いを、学校としてもしっかり受け止めております。そのために、担任との関わりや友達とのコミュニケーションが自然と生まれる環境づくりを一層進めてまいります。宿題については量だけでなく学習効果を高める内容を検討し、負担と意欲のバランスを考慮して改善を図ります。今後も子どもたちが自信を持って学びに向かえるよう、安心できる学校づくりに努めてまいります。ご

○ルール・持ち物・道具について

- ・持ち物や行事の行程は子どもに伝えさせるのではなく、書面でお知らせしてほしいです。
- ・前期のアンケートを拝見しました。体育館シューズの廃止も検討とありましたが、エリアの曖昧な上靴と体育館シューズを併用するのは反対です。
- ・西門から、横断歩道を使わず道路横断をされている、保護者、生徒をよく見かけます。たまに先生が横断されているも見かけます。その他、コンビニの駐車場を横断して帰る生徒や、迎えにきた保護者がコンビニ敷地内に車を付けて待たれている方もいます（買い物ではなく迎えのみ）。安全やモラルの為に、学校から横断禁止やルールについて通知いただくとありがたいです。
- ・友達どうしてキーホルダーや文具などを交換したり、もってきているようで、買い与えた覚えのないものを持って帰ってくるのですが、少額のもので、物の交換やいわれのないプレゼントは、学校ではしないしてほしいなと思っています。断るように言っています、学校でも、そのリスクについて考えさせていただければと思います。

体育館シューズ廃止の検討については、安全面・衛生面・児童の負担など多面的に検討を進めている段階です。ご指摘のとおり、上靴と体育館シューズの併用が曖昧にならないよう、運用の分かりやすさも重要と考えております。いただいたご意見を踏まえ、引き続き慎重に検討してまいります。西門付近での横断歩道を使用しない横断や、コンビニ敷地内での乗降につきましては、重大な事故につながる恐れがあり、学校としても危機感をもって受け止めております。改めて安全な登下校のルールを教職員・全児童・保護者へ周知し、指導を徹底してまいります。また、キーホルダーや文具などの物の交換や一方的な贈与については、トラブルにつながる可能性があるため、学校でも指導を強化し、物を大切にすることや適切な関わり方について考えられるよう取り組んでまいります。

○その他

- ・ホームページの更新が今年は少なく感じています。日常の様子を知ることができる機会が少ないので、もっと見られたら嬉しいです。
- ・放課後学び教室の開催曜日をあと一曜日くらい増やしていただきたいです。放課後、友達がみんなやめてしまったので学童に行きたがらなくなり、帰って来たり家の前で友達と遊んだりしていますが、家で仕事をしているので、集中できなくなり困っています。かといって、公園や運動場で遊ぶという子たちもおらず、子どもどうして保護者のいないよその家庭で過ごしたり、お金を持ってウロウロしている子たちと一緒にいさせるのはやめさせたく、放課後の居場所がなくて困っています。
- ・PTAを廃止してほしい。
- ・クラス役員に当たったらどうしても受けなければならないのでしょうか？とても不安に思います。

放課後まなび教室の開催曜日について、ご要望をお寄せいただきありがとうございます。お子さまの放課後の居場所が限られ、学童等にも通いづらい状況の中で、ご家庭での仕事に支障が出ておられるとのこと、心よりお察しいたします。放課後の安心できる居場所づくりは昨今の重要な課題であり、いただいたご意見は今後の運営検討の際の参考とさせていただきます。関係機関とも連携しながら、可能な範囲でより利用しやすい環境づくりに努めてまいります。

PTAにかかわっては、本部役員の方々がいろいろと工夫しながら取り組みをすすめていただいています。勤修小学校のPTAの方々は、必要に応じて臨機応変に取り組んでいただいている、その存在をありがたく思っています。存続や廃止に関してはPTAでもご検討されていることだと思います。学校としましては無理のないように、大きな負担にならないように活動いただければありがたいです。

お忙しい中、学校アンケートにご協力いただき、また、それぞれの視点からご意見をいただき、ありがとうございます。肯定的に評価いただく内容が多く、うれしく思っています。しかし、具体的に指摘いただくなど課題もあり、最適な取組ができていないとも言える現状があります。ご指摘いただいた課題は、教職員で共通理解をしたり、学校運営協議会において提示し、ご意見をいただいたりしながら少しでもよりよくできるように改善を図っていきます。来年度も皆様のご理解、ご協力、および連携を大切にして進めていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。